

令和 8 年 7 月 2 8 日

報道関係各位

第 14 回全国「道の駅」シンポジウム in 留萌 実行委員会  
(大会事務局：一般社団法人全国道の駅連絡会)

道の駅「第 3 ステージ」が目指す“まちぐるみ”の姿を考える

**「第 14 回全国『道の駅』シンポジウム in 留萌」を 10 月 3 日に開催**

北海道内外の道の駅が集まる「道の駅まつり」もあわせて開催

道の駅関係者が一堂に会し、道の駅「第 3 ステージ」が目指す「まちぐるみ・道の駅」の実現に向けて、地域づくりにおける役割や今後の展望を考え語り合う「第 14 回全国『道の駅』シンポジウム in 留萌」を、令和 8 年 10 月 3 日（土）に北海道留萌市の留萌市文化センターで開催します。北海道での開催は弟子屈町（第 5 回／平成 28 年）以来 2 度目です。

また、シンポジウムにあわせて同日に、北海道内の道の駅を中心に、約 30 駅（予定）が出店する「道の駅まつり」を道の駅「るもい」で開催します。各地の特産品や地域の魅力を広く発信するとともに、来場者の道の駅への理解を深める機会を創出します。



公式ホームページ：<https://michi-sympo.com>

道の駅は平成 5 年の制度創設以来、休憩や情報提供など道路利用者へのサービス提供機能に加え、地域活性化の拠点としてその役割を広げてきました。現在の道の駅「第 3 ステージ」（2020 年～）では、「地方創生・観光を加速する拠点」の実現に向け、道の駅単体の機能強化にとどまらず地域全体と連携した「まちぐるみ」の道の駅に取り組んでいます。

本シンポジウムでは、国土交通省が令和6年6月に公表した道の駅「第3ステージ」の中間レビュー及び今後の方向性を踏まえ、道の駅が地域の多様な主体と連携しながら、まちと道の駅が一体となって持続的に発展していくための方策について議論します。具体的には、まちぐるみで魅力向上や地域課題の解決に取り組む「応援パッケージ道の駅」の事例等を題材に、地域価値の再定義と、その実装に向けた戦略や実践について考える機会として、基調講演やパネルディスカッションを実施します。

「第14回全国『道の駅』シンポジウム in 留萌」の開催概要は以下のとおりです。

◇名 称：第14回全国「道の駅」シンポジウム in 留萌

◇テーマ：「まちぐるみ」道の駅の実現へ

～まちと道の駅が計画的・一体的に目指すところ～

◇会 期：令和8年10月3日（土）13:30～17:00（開場 12:30）

※「道の駅まつり」は 10:00～15:00

◇会 場：留萌市文化センター（北海道留萌市見晴町2丁目27）

※「道の駅まつり」は道の駅「るもい」（北海道留萌市船場町2）で開催

◇主 催：第14回全国「道の駅」シンポジウム in 留萌 実行委員会

◇参加費：無料

◇参加申込：公式ホームページにて受付 <https://michi-sympo.com>

※シンポジウムの模様はオンライン配信を予定しています。

以上

<報道関係お問い合わせ先>

●第14回全国「道の駅」シンポジウム in 留萌 実行委員会

大会事務局（一般社団法人全国道の駅連絡会）

千明（ちぎら）・櫻庭（電話：03-5621-3188）

E-Mail：[sympo@michi-no-eki.jp](mailto:sympo@michi-no-eki.jp) URL：<https://www.michi-no-eki.jp/>

<参考資料>

●シンポジウムプログラム（会場：留萌市文化センター）

13:30 開会あいさつ

第14回全国「道の駅」シンポジウム in 留萌

実行委員会委員長 留萌市長

益田 克己 氏

一般社団法人全国道の駅連絡会

代表理事会長 徳島県美波町長

影治 信良 氏      ほか

13:50 基調講演

【テーマ1】「地域ぐるみ」道の駅への挑戦

筑波大学 名誉教授 「道の駅」第3ステージ推進委員会委員長

石田 東生 氏

【テーマ2】「道の駅」第3ステージを体現する～応援パッケージの取組～

国土交通省道路局企画課 評価室長

竹下 正一 氏

15:20 パネルディスカッション

【テーマ】「道の駅」第3ステージを体現する～まちのすべてとつながる道の駅～

<コーディネーター>

国土交通省道路局企画課 評価室長

竹下 正一 氏

<パネリスト>

道の駅「るもい」駅長

（NPO 法人留萌観光協会 会長、留萌市立地適正化計画等策定委員会 委員長、  
内閣府地域活性化伝道師、株式会社エフエムもえる 代表取締役社長）

佐藤 太紀 氏

（道の駅「筆柿の里・幸田」）愛知県幸田町産業振興課 主査

伊藤 大地 氏

道の駅「たけはら」駅長（株式会社いいね竹原 取締役）

大久保 史代 氏

<応援パッケージアドバイザー>

北海学園大学工学部 教授

鈴木 聡士 氏

16:40 決意表明

17:00 閉会

## ●シンポジウム付帯プログラム（会場：留萌市文化センター）

本シンポジウムでは、講演・討議に加え、「まちぐるみ」道の駅の実現に向けた取組を多面的に発信するため、次のプログラムを実施します。

### （1）企業展示

全国道の駅連絡会の賛助会員企業を中心に、道の駅の発展に資するソリューション、サービス、技術等を紹介します。道の駅関係者と民間事業者との情報交換を通じて、道の駅の機能強化や地域課題の解決に向けた新たな連携の創出を図ります。

※出展申込は、本日より9月2日（水）まで受け付けます。

申込期限内であっても定数に達し次第、募集を締め切ります。

### （2）道の駅パネル展示

北海道内の道の駅における特色ある取組や地域の魅力を紹介する「パネル展示」を実施します。

## ●「道の駅まつり」（会場：道の駅「るもい」）

シンポジウムにあわせて、道の駅「るもい」を会場に「道の駅まつり」を開催します。北海道内の道の駅を中心に約30駅（予定）が出店し、各地の特産品や地域の魅力を紹介します。あわせて、道の駅と地域が一体となって進めるまちづくりの取組を発信し、来場者が道の駅への理解を深める機会を創出します。

◇日時：令和8年10月3日（土）10:00～15:00

◇会場：道の駅「るもい」

◇参加予定道の駅：約30駅（予定）

※参加駅の詳細は、決定次第、公式ホームページでお知らせします。

## ●交通手段

（お車をご利用の場合）

留萌市文化センター（シンポジウム会場）および道の駅「るもい」（道の駅まつり会場）は、いずれも深川・留萌自動車道「留萌IC」から車で約10分圏内に位置しています。

両会場周辺には来場者向け駐車場を用意する予定です。

詳細は公式ホームページでお知らせします。

(公共交通機関をご利用の場合)

JR 函館本線深川駅と、留萌市文化センターおよび道の駅「るもい」を結ぶシャトルバスの運行を予定しています。運行時刻や乗降場所などの詳細は、決定次第、公式ホームページにてお知らせします。

また、各会場へは既存の路線バスもご利用いただけます。ご利用の際は、各バス事業者の最新の運行情報をご確認ください。

\* \* \*

<第14回全国「道の駅」シンポジウム in 留萌 実行委員会>

●大会事務局（一般社団法人全国道の駅連絡会）

千明（ちぎら）・櫻庭（電話：03-5621-3188）

E-Mail：[sympo@michi-no-eki.jp](mailto:sympo@michi-no-eki.jp) URL：<https://www.michi-no-eki.jp/>

●現地事務局（北海道留萌市）

留萌市経済観光課 観光振興係

川俣・海東（電話：0164-42-1840 FAX：0164-43-4273）

●シンポジウム関連

国土交通省北海道開発局 留萌開発建設部

西條・浦・小貫（電話：0164-42-4526）

●パネル展示関連

北海道建設部土木局道路課

菊池・深澤・新関（電話：011-231-4111（代） FAX：011-232-6329）

●道の駅まつり関連

北海道地区「道の駅」連絡会事務局

八島・高西（電話：011-717-0025 E-Mail：[eki@rmec.or.jp](mailto:eki@rmec.or.jp)）

●企業展示関連事項

一般社団法人全国道の駅連絡会

千明（ちぎら）・櫻庭（電話：03-5621-3188）